

YouTube チャンネル「MAGICAL JUKE BOX」の乗っ取り被害について（第二報）

当社は2024年10月2日に公表しました「YouTubeチャンネル『MAGICAL JUKE BOX』の乗っ取り被害について」の通り、2024年6月に主催したバーチャル音楽フェスイベント「MAGICAL JUKE BOX」で使用・管理するGoogleアカウントが第三者に不正アクセスされ、そのアカウントに紐づく公式YouTubeチャンネルおよび公式Xアカウントの乗っ取り被害が判明しました。その後、関係機関との連携のもと外部専門機関による詳細な調査を行ってまいりましたが、現時点で確認できた内容について以下の通りお知らせします。

1. 確認された不正アクセス（既報）

2024年9月24日に、当社が6月に主催したバーチャル音楽フェスイベント「MAGICAL JUKE BOX」の運営に関連するアカウントへの不正アクセスが発覚し、10月2日時点で以下の状況が判明しておりました。

- ・「MAGICAL JUKE BOX」公式YouTubeアカウントが配信に利用された可能性がある状況が判明。
- ・「MAGICAL JUKE BOX」で使用・管理するGoogleアカウントに格納されていた個人情報にあたる可能性のある情報が閲覧できる状態になっていることが判明。
- ・「MAGICAL JUKE BOX」公式Xアカウントのダイレクトメールの内容にあった個人情報を含む情報が閲覧できる状態になっていることが判明。

2. 流出可能性のある情報の範囲と内容

- 1) 範囲：当該イベント用 Google アカウントに紐づく Google ドライブに格納されていた情報
- 2) 内容：・当該イベント開催時のアンケート回答情報（X アカウント 143 名分の性別、年齢層情報など）
・公式 X アカウント受信ダイレクトメールの内容にあった 1 件の個人情報

3. 現在の対応

アンケート回答情報にある X アカウント 143 名、および公式 X アカウント受信ダイレクトメールにあった個人情報に該当する 1 名のうち、連絡可能な方には個別に連絡済みです。これまでに二次被害の報告はありません。また、外部専門機関による調査の結果、不正アクセス先は、Gmail、Maps、X、YouTube Creator および YouTube サービスであることが判明し、二次被害の痕跡はありませんでした。

4. 今後の対策と再発防止

当社は引き続き、再発防止に向けて当社のセキュリティに関するインシデント対応のチームおよび関係各所のセキュリティ責任者とともに、外部の専門機関とも連携し、セキュリティインシデントへの迅速かつ効果的な対応能力を高めてまいります。また、SNS アカウントをはじめとする個人情報取り扱い業務における管理体制の厳重化を全社員に向けて徹底していきます。なお、本件につきましては、今後お知らせすべき内容が判明した際には、速やかにお知らせいたします。関係各位には、多大なるご心配をおかけしましたこと、重ねて深くお詫び申し上げます。